

市民公開講座  
(入場無料)

今こそ知っておきたい  
がん放射線治療の最前線

日本人の2人に1人が”がん”にかかり、3人に1人が”がん”で亡くなると言われています。

そういった今、”切らない”・”痛くない”・”入院しないでもできる”がん治療の放射線治療が注目を浴びています。

放射線治療はこれまで、臨床医学および科学技術の発展とともに劇的に進化してきました。

今回は放射線治療の第一線で活躍される医師・医学物理士の4名の先生を講師に招き、放射線治療の”現在”と”これから目指すもの”についてご講演いただきます。

司会 福士政広 (日本医学物理士会 代表理事)  
西尾禎治 (同 理事)

「怖くない、子宮頸がんの放射線治療」

戸板孝文 先生  
(琉球大学医学部附属病院 放射線科・准教授)

「最新のエクス線治療技術：強度変調放射線治療とは」

河島光彦 先生  
(社会医療法人敬愛会 中頭病院・放射線治療部長)

「切らずに治す重粒子線がん治療」

塩山善之 先生  
(九州国際重粒子線がん治療センター・センター長)

「放射線治療と医学物理が果たす役割」

桑江常和 先生  
(KIN放射線治療・健診クリニック 放射線科)

「総合討論」

※個人的な医療相談はお受けできません。  
あらかじめご了承ください。

日時：2016年9月10日 (土) 13:30 - 15:40

会場：沖縄コンベンションセンター会議棟B/B2会議室

沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1 電話番号：098-898-3000

※事前申し込みはありません。直接会場へお越しください。

主催：一般社団法人 日本医学物理学会

共催：一般財団法人 日本医学物理士会

琉球大学医学部附属病院がんセンター

お問い合わせ先：

電子メールでお問い合わせください。

日本医学物理学会事務局

jsmp-post@bunken.co.jp